

家庭学習の手引き【中学生編】


1 家庭学習の目標

主体的な学習の定着化


基礎学力の定着・活用型学力の育成

自己マネジメント力の育成

2 家庭学習3カ条


 自分なりの学び方を探し、身に付け、自ら進んで取り組みましょう。【主体的な学習の定着化】

授業内容の要点を整理し、問題演習することで学力 up につなげましょう。


 「調べ」「考え」「書く」を中心とした活用型宿題に取り組み、思考・判断・表現力を高めましょう。

【基礎学力の定着・活用型学力の育成】

『授業』⇒『復習・予習』⇒『授業』⇒『復習・予習』⇒ ……

 自分の学習と生活の実態を自覚し、目標を設定したり、進捗状況を確認したりして、自己学習を改善しましょう。【自己マネジメント力の育成】


3 家庭学習の取り組みについて

 学習環境の整備のために…スマホやマンガなど、気の散るようなものは近くに置かないようにしましょう。


 家庭学習のとらえ方… 『家庭学習』 = 『宿題』 + 『自主学习』 + 『5分間復習 + 1分間予習』

- ・まず、『宿題』に取り組みましょう。
- ・次に『自主学习』に取り組みましょう。
- ・最後に、『5分間復習』 + 『1分間予習』に取り組みましょう。



 - (1) 自主学习について

自主学习ノートを開きます。教科書やワークブックの問題、特に、分からなかった問題にチャレンジしましょう。学習の要点を整理し、理解を深めることが大切です。

 - (2) 5分間復習 + 1分間予習について

5分間復習は教科書を開き、今日の授業の学習を振り返りながら、正しい知識と考え方を確かめます。

4 家庭学習の時間の目安について

	平日		休日	
中学1・2年生	1.5時間～		2時間～	
中学3年生	部活中	部活終了	部活中	部活終了
	1.5時間～	3時間～	2時間～	4時間～



※定期テスト前などは、このとおりではありません。

5 5分間復習と1分間予習の取り組みについて

5分間復習	1分間予習
(1) 今日学習したところの教科書のページを開きましょう。	(1) 教科書を開き、次時に学習する部分を読みましょう。
(2) 学習したところの教科書を音読して、内容を振り返りましょう。	(2) 新しい学習は何か、問いは何なのかを考えましょう。
(3) 学習の要点やまとめに線を引きながら、授業のときの自分の考えを見直しましょう。	(3) 大切な言葉やまとめの文には、線を引きましょう。

○自主学习例Ⅰ(数学)【問題演習を行うとき】

※ワークのページ数を記入

○/○() 数学 ワーク 多項式の計算

p 8 5

(1) $4x+2y+x+3y$
 $=4x+x+2y+3y$
 $=5x+5y$

(2) $5a+2b-3a-4b$
 $=5a-3a+2b-4b$
 $=2a+2b$
 $2a-2b$

(3) $-7x+y+3x-4y$
 $=-7x+3x+y-4y$
 $=-4x-3y$

p 8 6

(1) $4x^2+2x+x^2+3x$
 $=4x^2+x^2+2x+3x$
 $=4x^2+5x$
 $5x^2+5x$

(2) $-3a^2+2a+4a^2-6a$
 $=-3a^2+4a^2+2a-6a$
 $=a^2-4a$

p 9 7

(1) ア、エ、オ (2) ア、ウ、オ (3) イとカ

「 x^2 」の前には「1」がついているのを忘れない!

「 $3x+2y+x$ 」は1次式

絶対値の大きい方の符号

絶対値の大きい方の符号

$-7+3=-4$

左から順番に①学習した日付、②教科、③単元名や内容を書く。

間違った問題は、正しい答えだけでなく、「どうしてそうなるのか」を解説を見て確認する。
 正しい考え方と注意するポイントを書き残しておく。

☆ 取り組みのポイント

- できるだけ多くの問題を解くために、問題文は書かない。なるべく多くの問題を解くことを心がける。
- 間違のまま覚えてしまわないように、必ず丸付けをする。
- 間違えた問題や分からなかった問題は、途中の考え方を解説で確認し、正しい考え方や解き方を身に付ける。そして、同じ間違いをしないようにする。

○自主学习例Ⅱ(数学)【授業の振り返りをするとき】

※教科書のページ数を記入

○/○() 数学 授業の復習 多項式の計算

◎ 多項式の次数はどうやって決まるの?

p 12 <次数について>

- 単項式でかけられている文字の個数を、その式の 次数 という。
- 多項式では、各項の次数のうちでもっとも大きいものを、その多項式の 次数 という。
- 次数が1の式を 1次式、次数が2の式を 2次式 という。

☆ 授業で間違った問題

p 12 問2 $\frac{1}{2}x^2y^3$ → 6次式 (気づき)

\times 5次式

・2と3をかけて、6にしてしまった
 ・xが2個、yが3個だから合わせて5個
 なので、5次式

p 13 問3 $-4x+y$ → 2次式 (気づき)

\times 1次式

・多項式は、項を別々に見て考える。
 ・ $-4x$ の次数は1、 y の次数は1
 ・1番大きい次数が1だから1次式

左から順番に①学習した日付、②教科、③単元名や内容を書く。

授業で「間違ったところ」「分からなかったところ」を書き出し、教科書を使って振り返る。間違った理由や正しい考え方を(気づき)に記入する。

☆ 取り組みのポイント

- 授業のノート、教科書を見返しながら、取り組む。
- 考え直しても分からない内容には印をつけておき、先生や友達に聞いて解決する。
- 分かったつもりにもせず、疑問があれば、書いて残しておく。